

走行チェックシート

日付	2010年5月23日 (日)		時間	~	イベント	2010MFJ全日本ロードレース選手権シリーズRd.3		
天気	雨		マシン	GSX-R1000 L0	ライダー	新庄雅浩		
コース	名称	オートポリス			気温	-	°C	
	コンディション	WET			気圧	-	hpa	
	路面温度	- (計測時間)			湿度	-	%	
エンジン	スパークプラグ	NGK R0045Q-10		エンジンOIL	シェルアドバンス			
	ファイナルレシオ	16 x 45(2.81)						
トランスミッション	1st	A(36/17)	2.12	4th	B(31/21)	1.48		
	2nd	A(37/20)	1.85	5th	C(22/30)	1.36		
	3rd	B(36/22)	1.64	6th	C(32/25)	1.28		
フロント	パーツ名	SHOWA(760mm)		TEN	-15			
	スプリング	9.50	N/m	OIL	SR6 #5			
	自由長			油面	150	mm		
	イニシャル	12	mm	残ストローク	mm			
	COMP	-15		突き出し	STDトップブリッジで8mm突き出し mm			
リア	パーツ名	SHOWA(321.5mm)		TEN	-10			
	スプリング	104.0	N/m	残ストローク	mm			
	自由長			リンク	STD			
	イニシャル	11	mm	リンクロッド	140	mm		
	COMP(HI)	MIN		車高	STD+26mm ピボット0mm スイング長618mm mm			
	COMP(LO)	-10						
タイヤ	フロント			リア				
	銘柄	ダンロップ		銘柄	ダンロップ			
	サイズ	125/80/16.5		サイズ	200/70R420			
	エア圧	2.1		エア圧	1.8			
チェック	順位	10(予選順位)		ベストラップ	1'53.531			
	水温	°C		油温	°C			
	ガソリン	IN	-	ℓ	走行距離	km		
		OUT	-	ℓ	燃費	km/ℓ		

<コメント>

長い九州生活でした。
 結果から言うと、決勝は雨で中止。
 予選の順位がそのままリザルトになりました。
 今回テストから車体周りのパーツを大きく変更して望みました。
 早いものでもう第三戦。オートポリスが終わったらもう耐久シーズンです。
 新庄君もJSBに慣れてきたようですが、いろいろと試行錯誤しながら走行していました。
 あれこれとセットアップをしながら進めていきましたが、最終的にはサーキットに持ち込んだ仕様に近いものになりました。
 レースウィークに入り、走行はいつも午後からです。
 天気予報では週末にむけて大きく崩れるという予報が出ており、何とかコンディションのいいうちにタイムを出しておきたいところです。
 予報どおり土曜日の予選中に雨が落ちてきました。しかし完全にWETになるというほどではないのですが、
 走行していると気になるだろうなという感じの雨です。
 TOPはドライと変わらないタイムで走行しています。
 新庄君もDRYのタイムで走行して、Q3まで進み10番手を獲得。
 決勝は雨ということでは分かっていたので後は新庄君に頼んだ！！という感じでしたが、びっくりするくらいの雨が降っていたため中止になりました。
 現場に行っていた方はわかると思いますが、ゲリラ豪雨がずっと続いている感じでしたね。
 決勝を走れなかったフラストレーションは次の鈴鹿300Kmで晴らしてもらいましょう。

次回鈴鹿300Kmは新庄雅浩選手と、民辻啓選手のペアで戦います。
 民辻選手は2004年までサブライでJSBに乗っており、JSB初年度には山口辰也選手とチャンピオン争いをした選手です。
 応援宜しくお願いします。

レーシングサブライ
 畑中 健太郎